

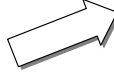
備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-06-03
事務事業名	体力づくり推進事業	根拠法令・要綱等	
事業開始年度		問合せ先	担当課(室) 教育委員会 スポーツ振興室 職・氏名 室長補佐 山本 香代子 電話 63-3813
総合計画	大項目 基本目標	地域文化とひとが輝くまちづくり	
	中項目 基本施策	生きがいのあるまちづくり	
	小項目 施策	スポーツ・レクリエーションについて	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	スポーツ団体、スポーツ愛好者
目的(何のために)	各種競技団体の組織強化と活動の活性化のための事業を積極的に支援し、技術の向上はもとより、スポーツの楽しさを味わいながら、青少年健全育成、成人の促進を目指す。
行政活動(どのような方法で)	社会体育団体育成事業 スポーツフェスティバル開催事業 スポーツ教室等開催事業 海洋スポーツ普及事業
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	各種団体の組織強化を行うため、備前市のスポーツ人口を増やすため、技術の向上と個人の適正にあったスポーツを見つけるため、施設を有効に活用し海洋スポーツの普及をする。

事業の実績						
活動実績	実施項目					
	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	スポーツフェスティバル開催事業	人数	5,130	4,050	1,084	
	スポーツ教室開催事業	人数	5,104	4,744	3,000	
	スポーツ大会開催事業	人数	1,761	1,720	1,521	
	海洋スポーツ普及事業	人数	80	120	100	
	スポーツ拠点づくり推進事業	人数			44	
	事業費	直接事業費	千円	6,663	2,564	10,824
		人件費	千円	18,960	19,587	12,693
		事業費計		25,623	22,151	23,517
財源		国県支出金				8260
		受益者負担	千円	2,656	1,916	1,223
一般財源		22,967	20,235	14,034		
必要人員	人	3.00	3.09	2.10		
結果指標	結果指標名					
	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	スポーツフェスティバル開催事業	説明	市民の誰もが1日気軽にスポーツに参加できるよう、スポーツフェスティバルを開催する。			
	結果指標量	人	5,130	4,050	1,084	
	対前年比	%	-	78.9%	26.8%	
活動コスト	円	25,121,450	5,689,000	1,431,000		
単位当たりコスト	円	492	1,404	1,321		
結果指標	結果指標名					
	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	スポーツ大会・スポーツ教室	説明	個人の適正にあった種目を探したり、技術の向上をめざした人のために開催する。			
	結果指標量	人	6,765	6,584	4,621	
	対前年比	%	-	97.3%	70.2%	
活動コスト	円	4,013,690	10,654,000	9,890,000		
単位当たりコスト	円	685	1,618	2,141		

事業の成果			
成果指標名	スポーツフェスティバル・スポーツ教室・スポーツ大会への参加者数	式又は説明	指数は参加者数が増える方が望ましいが、スポーツフェスティバルは、19年度までは3地区で開催していたものを、市全体の事業とし1会場で実施することになるので、参加人数は減少するので、到達目標値を下げている。
成果指標量	17年度	18年度	19年度
	13,630	10,634	5,705
対前年比		78.02%	54.06%
到達目標値	100,000	到達目標年度	平成19年度



事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	B
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	各種スポーツ大会は、スポーツをする者にとっては励みとなり、体力の向上と健康増進にもつながる。また、スポーツ教室の開催はスポーツ知識の習得と、誰もがスポーツに参加できる機会づくりとなっている。	
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	効率性評価<A-E>	B
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい		
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	スポーツ教室の受講者には、受益者負担を原則に理解をえて、参加者に応分の負担をしてもらう。 【スポーツ教室参加費】2,000円	
手	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
職	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	有効性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	マラソン大会等、各種大会の参加者は現状を維持しており、スポーツフェスティバルは年齢をこえて気軽にスポーツを親しめる内容になっている。	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっていない		

平成20年度の状況		説明	スポーツフェスティバルを旧市町の3箇所で行っているが、1会場で1日のみの開催を検討する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 1,084	結果指標量	4,621
成果指標量	5,705		

総合評価		評価区分<A-E>	B
各地域において、市の主催以外にも、各種連盟が積極的に大会を開催し、多くの参加者を募り、スポーツの振興には効果的である。市民のニーズはスポーツを楽しむとする人、技術の向上を目的とする人ときまざりであるが、各々の適正にあった、スポーツに出会える機会を増やしていくよう、継続的に推進していく必要がある。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果